

令和6年度 第3回学校関係者評価委員会記録

日 時：2025年2月17日（月） 10:00～11:30

場 所：加世田高校 会議室

出席者：外部評価委員3人（喜島委員，榮樂委員欠席），
本校委員7人（校長，教頭，事務長，4部主任）

- 会順等：1 開会のことば
2 校長挨拶
3 本年度の教育活動について（各部主任）
4 学校評価アンケートについて（教頭）
5 質疑応答・意見交換
6 閉会のことば

〔委員からの質問・意見等の概要〕（○は評価委員から，●は本校委員から）

○生徒への学校評価アンケートで，休日の課題量が適切かの質問の評価が下降していることについて，課題の量が足りないと思っている生徒はいるか。

●学力層によると思う。学力上位の生徒にとっては，足りないと感じるかもしれない。

○今は課題が多いと感じる生徒が多いだろうが，大人になったとき，そのありがたさに気付くのではないか。

○生徒は，課題が多いと感じながらも，やらないといけないという意識はあると思われる。

○なりたい自分（目標）が掴めていなければ，普通科の授業には耐えられないと思う。小中学校の間に小さな成功体験を積み重ねていく必要がある。

●3月に志學館大学で探究活動の発表がある。発表の機会を経験することで，SSHや他校の取組から刺激をもらい自分達に活かしていける。このように外にチャレンジするような機会を設けたい。

○私立高校のようにパツと浮かぶようなイメージ，キャッチコピーが加世田高校にも欲しい。

●第1回のときに指摘を受け，長らく考えてはいるがなかなか良いアイデアがない。

○生徒に考えさせたら良いのではないか。生徒をもっと活用したら良いと思う。

○以前，中学校でも生徒らが中心となって校則改定を訴え，保護者らを納得させたことがある。それによって生徒らに「勝ち取った」という意識が生まれる。

○購買部がなくなって，その後の状況を知りたい。体操服等の学校用品の購入も現在どうなっているか。

●パンの自動販売機導入の方向で動いている。また，週1，2回のペースでキッチンカーの出店を計画している。ただし，導入に伴い事務室における弁当注文の業務は終了したいと考えている。学校用品については，直接業者に注文していただく形としている。

○学校用品ごとに発注業者を掲示しておけば，事務室の負担もより減ると思われる。